

お客様情報

株式会社
良品計画

株式会社良品計画

東京都豊島区東池袋4-26-3



世界的ブランド「無印良品」の企画開発・製造から流通・販売まで手掛ける製造小売業。良品計画は1989年に設立され、西友のプライベートブランドとして1980年に40品目でデビューした無印良品ブランド営業権を西友から譲受、現在では衣料品から家庭用品、食品など日常生活全般にわたる約7,000品目にまで拡大させている。現在の店舗数は、国内423店の「無印良品」店舗を中心に「Cafe&Meal MUJI」「IDEE」合わせて459店、海外では「MUJI」店舗を中心として27カ国・地域439店を展開する(2017年11月)。

導入製品

HULFT
HULFT-HUB

導入効果

データ欠損のない
確実な
ファイル交換一元管理・
可視化
によるトラブルの低減メンテナンス負荷軽減による
管理工数の
削減海外システムとのファイル交換を
「HULFT」で効率化
国内も含めた連携ハブとして
「HULFT-HUB」を活用

「無印良品」を手掛ける良品計画では、近年、海外ビジネスの拡大を受け、それまで統一されていなかった各国拠点とのファイル交換の仕組みを「HULFT」に統一、グローバルファイル連携基盤を強化した。また、国内外に拡張したHULFTネットワークの運用、管理を効率的に行うため、新たに「HULFT-HUB」を導入した。今後も積極的にHULFT-HUBを活用し、ファイル連携システムのさらなる効率化を図っていく計画だ。

背景

各国間でのファイル交換の仕組みが不統一で、
データが欠損すること

「無印良品」といえば、今や家庭用品や食品、文房具、さらには住宅まで、約7,000品目にも及ぶ世界的ブランド。その企画開発・製造から流通・販売まで手掛けるのが、良品計画だ。海外事業は主に「MUJI」で展開しており、その数は27カ国・地域439店(2017年11月)と、国内の「無印良品」店舗数を上回る。

こうした海外事業の拡大に伴い、同社では海外システムとの間でマスタデータなどのファイル交換が欠かせなくなっている。しかし、国ごとに統括されている各システムと、グローバル本社である日本のシステムとのファイル交換を行うための仕組みが統一できておらず、それによる諸問題を抱えていた。

「これまで、日本と海外とのファイル交換には現地法人の技術者にも広く認知されていた海外製ツールを採用していました。しかし、機能設定が複雑で運用面に問題があったため、せっかくのツールも活用がなかなか進まず、FTPで構築されている部分もありました。FTPでは取り込んだデータが欠損することも少なくありません。欠損を検知する仕組みを作り込もうとすれば開発の手間が増える上に、それでも作り込み次第では見落としてしまうリスクが残りました」と、同社 情報システム担当 インフラストラクチャー課長の安田俊治氏は語る。

導入

国内利用で既に実績のあったHULFTを海外にも展開。
HULFT-HUBで一元管理を実現

「2016年、海外との通信回線をIP-VPN化するプロジェクトの一環として、HULFTを海外とのファイル交換にも適用できないかと検討しました。一方で、設定がシンプルでわかりやすいHULFTゆえに業務ごとのカスタマイズが進み、HULFT-運用負荷が高まっていました。そんな中、数多くのHULFTを一元的に管理できるというHULFT-HUBの提案を受け、海外展開と合わせて導入することにしました(安田氏)」

HULFTなら転送データの整合性が担保され、転送切断時のリトライも行ってくれる。安田氏の言う「欠損がなく、データを確実に転送してくれる」ことが海外利用においても可能となるわけだ。さらに、HULFT-HUBを経由させることで、HULFT業務の一元管理が可能になり、いずれかのシステムがメンテナンスしていても集配信が可能になる。全体の転送状況の把握など、FTPではまず実現困難なことだ。

こうしてHULFT-HUBの設置と海外拠点へのHULFT導入が始まった。2017年4月時点で6カ国のシステムがHULFTによるファイル転送を行っている。同課の小野塚昌樹氏によると、今回のHULFT導入には、あらかじめ日本側で設定ファイルなどを作成しておくなどして、現地技術者の負担を軽減する工夫も行ったという。こうした事前の工夫が奏功し、実践的なトレーニングを行うこともなく、海外の技術者もすんなりと



HULFT-HUBは、ファイル交換を一元化でき可視化にも役立ちます。海外システムだけでなく国内システムにおいても活用が進み、文字通りの「ハブ」となりつつあります。

——良品計画
情報システム担当
インフラストラクチャー課長
安田 俊治 氏



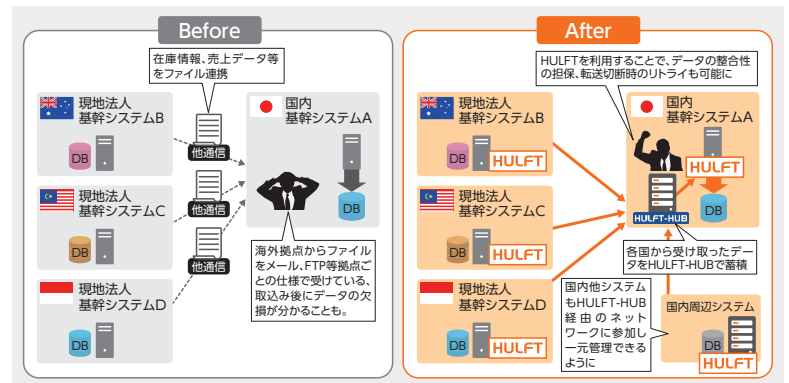
良品計画
情報システム担当
インフラストラクチャー課
小野塚 昌樹 氏



NTTデータ
ビジネスソリューション事業本部
ネットワークソリューション事業部
ネットワークインテグレーション統括部
インテグレーション担当
主任
野々山 亮 氏

HULFTを使いこなせるようになった。逆説的だが「何の不満も上がってこなかった」ことが、HULFTの使いやすさの証だと言えるだろう。また、一連のHULFTおよびHULFT-HUBの環境構築も、数人のエンジニアが2～3カ月の期間で作り上げている。

システム連携イメージ



効果

トラフィックを把握でき、トラブル時の原因切り分けなども容易に

今回のプロジェクトには、NTTデータが導入や運用に関わっている。同社ビジネスソリューション事業本部 ネットワークソリューション事業部の野々山亮氏は、HULFT-HUBの運用状況について、以下のように説明している。

「運用開始から1年ほど経ち、大きなトラブルは全くありません。HULFT-HUBにより、トラフィック状況の把握が可能になっただけでなく、トラブルが生じた際の原因切り分けも容易に行えるようになりました」

また小野塚氏は、国際回線ならではの事情にもHULFT-HUBが役立っていると話す。「海外との回線は比較的メンテナンスが頻繁に行われます。それを回避するには、時間帯をあらかじめ把握した上で時間をずらしてデータを送信したり、あるいはバックアップ回線を使うなどの対応が少なからず発生します。そういった対応も、HULFT-HUBなら安心して任せることができます」

今後、良品計画では、HULFT やHULFT-HUBの利用をさらに増やしていく計画だ。「グローバルでのシステム共通化を進める上でも、HULFTの存在が後押しするものと期待しています。HULFTのエージェントを入れることが困難な海外製システムには『HULFT-WebConnect』の併用も検討中です」(安田氏)

そして国内システム群についても、これまでのHULFT 単体によるデータ転送だけでなく、HULFT-HUBの利用が始まっている。海外プロジェクトの実績などからHULFT-HUBのメリットが認知され、その利用は拡大傾向だ。

「既存のHULFTでのファイル交換は1対1ですから、連携相手が増えても、HULFT-HUBならそれらを一元管理でき、ファイル交換の状況も可視化できます。国内の新しいデータ連携案件から採用を進めています」(安田氏)

HULFTとHULFT-HUBによる確実に効率的なファイル交換は、グローバル経営を進める良品計画の運用効率向上に今後も貢献していきそうだ。

- HULFT、その他HULFT関連製品は、株式会社セゾン情報システムズの登録商標または商標です。
- 記載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示(TM、®)を付記していません。

HULFT

株式会社 セゾン情報システムズ

HULFTフリーダイヤル ☎0120-80-8620

※利用時間 9:30～17:00(土・日・祝日および年末年始を除く)

URL www.hulft.com e-mail info@hulft.com

HULFT事業部

〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1
赤坂インターシティAIR 19F
TEL 03-6370-2310

中部事業所

〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19
住友生命名古屋ビル 21F
TEL 052-588-5591 FAX 052-588-5592

HULFT Pte. Ltd.

80 Raffles Place, UOB Plaza 1, #36-15
Singapore 048624
TEL +65-6248-4625 FAX +65-6248-4501

Saison Information Systems CO., LTD

EMEA Office
6th Floor, First Central 200, 2 Lakeside Drive
London, NW10 7FQ, United Kingdom

西日本事業所

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-5-16
肥後橋MIDビル 4F
TEL 06-6479-1151 FAX 06-6479-1152

九州サテライトオフィス

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-19-27
九動博多駅前ビル
TEL 092-434-4527 FAX 092-434-4528

HULFT, Inc.

1820 Gateway Drive,
Suite 120 San Mateo, California 9440480
TEL +1-650-393-4930

世存信息技术(上海)有限公司

中国上海市长宁区天山西路1068号D栋3楼B单元
TEL +86-21-6239-9201 FAX +86-21-6239-9321